

緑と清流のまち

わかさ 議会だより

第171号
令和2年
5月号
WAKASA TOWN



議会事務局のアドレスへ

ホールインワンめざすぞ!!

- P2~3 令和2年度当初予算
- P9 議会構成
- P10~14 一般質問(中尾・梶原・山根・前住・山本安)
- P15 あの案件どうなった?
- P18 わたしの想い(盛本さん)

八幡広場でグラウンドゴルフ

みやすく安全な 町の創出へ

一般会計 総額

36億2500万円

依存財源 (83%)
30億917万円

自主財源 (17%)
6億1583万円

可 決

議員全員で構成する「予算審査特別委員会」を設置し、令和2年3月12日から17日まで4日間にわたり、審査しました。

委員長 青木 一憲 議員
副委員長 小林 誠 議員

バス運行事業

6535万円



町営バス

地域公共交通体系実証実験支援補助金
(2地区)

400万円

林業振興費

1735万円



(仮称) 林業担い手奨学金支援助成事業

27万円

常備消防費

7773万円



八頭消防署若桜出張所

八頭消防署若桜出張所建替えに伴う、
敷地調査業務及び測量設計業務

515万円

な
業

3月定例会

(令和2年3月9日～24日)

令和2年度 当初予算

活気のある、住 若桜

コミュニティ・スクール推進事業

142万円



若桜学園

子どもや学校の課題解決を、学校・保護者・地域住民が協働した取り組みを行う

142万円

氷ノ山集客促進事業

3918万円



わかさ氷ノ山スキー場

氷ノ山の活性化・集客の民間イベントへの補助金

100万円

主
事

特別会計

事業名	予算額
国民健康保険	4億5016万円
介護保険	7億1027万円
後期高齢者医療保険	6052万円
簡易水道	2億7850万円
公共下水道	1億6568万円
農業集落排水	6398万円
赤松団地造成	394万円
財産区造林	989万円
索道	3442万円
住宅新築資金等貸付	180万円

地域福祉センター管理事業

1億3242万円



空調施設の更新及び浴室の改修に係る、設計管理業務及び工事請負費

1億2492万円

一目でわかる 審議結果

第1回議会臨時会

2月17日

その他	若桜駅ナカ店舗の設置及び管理に関する条例の制定について 若桜駅ナカ店舗の設置及び管理に関し必要な事項を定めるもの。	可決
	公の施設の指定管理者の指定（若桜駅ナカ店舗）について 公の施設の名称 若桜駅ナカ店舗 わかさカフェ 指定管理者 やまね屋 指定の期間 指定の日から令和5年2月28日	可決

第2回3月議会定例会

3月9日～24日

予 算	令和2年度若桜町一般会計予算 歳入歳出予算の総額を36億2500万円とした。	可決	
	令和2年度若桜町国民健康保険事業特別会計予算 歳入歳出予算の総額を4億5016万円とした。	可決	
	令和2年度若桜町介護保険事業特別会計予算 歳入歳出予算の総額を7億1027万円とした。	可決	
	令和2年度若桜町後期高齢者医療特別会計予算 歳入歳出予算の総額を6052万円とした。	可決	
	令和2年度若桜町簡易水道事業特別会計予算 歳入歳出予算の総額を2億7850万円とした。	可決	
	令和2年度若桜町公共下水道事業特別会計予算 歳入歳出予算の総額を1億6568万円とした。	可決	
	令和2年度若桜町農業集落排水事業特別会計予算 歳入歳出予算の総額を6398万円とした。	可決	
	令和2年度若桜町赤松団地造成事業特別会計予算 歳入歳出予算の総額を394万円とした。	可決	
	令和2年度若桜町財産区造林事業特別会計予算 歳入歳出予算の総額を989万円とした。	可決	
	令和2年度若桜町索道事業特別会計予算 歳入歳出予算の総額を3442万円とした。	可決	
	令和2年度若桜町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算 歳入歳出予算の総額を180万円とした。	可決	
	補 正 予 算	令和元年度若桜町一般会計補正予算（第6号） 8195万円減額し、歳入歳出予算をそれぞれ、39億6071万円とした。	可決
		令和元年度若桜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号） 738万円追加し、歳入歳出予算をそれぞれ、4億6546万円とした。	可決
令和元年度若桜町介護保険事業特別会計補正予算（第4号） 6822万円追加し、歳入歳出予算をそれぞれ、6億5638万円とした。		可決	
令和元年度若桜町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 373万円追加し、歳入歳出予算をそれぞれ、5996万円とした。		可決	
令和元年度若桜町簡易水道事業特別会計補正予算（第5号） 81万円追加し、歳入歳出予算をそれぞれ、1億7562万円とした。		可決	
令和元年度若桜町公共下水道事業特別会計補正予算（第4号） 30万円減額し、歳入歳出予算をそれぞれ、1億8485万円とした。		可決	
令和元年度若桜町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号） 2141万円減額し、歳入歳出予算をそれぞれ、9833万円とした。		可決	
令和元年度若桜町赤松団地造成事業特別会計補正予算（第1号） 343万円減額し、歳入歳出予算をそれぞれ、50万円とした。		可決	
令和元年度若桜町財産区造林事業特別会計補正予算（第1号） 707万円減額し、歳入歳出予算をそれぞれ、6万円とした。	可決		
令和元年度若桜町索道事業特別会計補正予算（第3号） 13万円減額し、歳入歳出予算をそれぞれ、2462万円とした。	可決		
令和元年度若桜町一般会計補正予算（第7号） 50万円追加し、歳入歳出予算をそれぞれ、39億6121万円とした。	可決		

条 例	若桜町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について 地方自治法の一部が改正され賠償責任を免れる額等必要な事項を定めるもの。	可決
	若桜駅前にぎわいプラザの設置及び管理に関する条例の制定について 若桜駅前にぎわいプラザの設置及び管理に関し必要な事項を定めるもの。	可決
	若桜町監査委員条例の一部改正について 地方自治法の一部が改正され条ずれするため、所要の改正を行うもの。	可決
	若桜町職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について 会計年度任用職員の服務宣誓について、常勤職員とは別段の定めをするため所要の改正を行うもの。	可決
	若桜町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について パートタイム会計年度任用職員の報酬端数処理の方法を改めるため、改正を行うもの。	可決
	若桜郷土文化の里の設置及び管理に関する条例の一部改正について 国土調査の結果、番地が合筆となり土地登記が変更になったため、所要の改正を行うもの。	可決
	若桜町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について 「子ども・子育て支援法の一部を改正する法律」の公布により所要の改正を行うもの。	可決
	若桜町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について 基準の一部が改正されたことに伴い、所要の改正を行うもの。	可決
	若桜町氷ノ山自然ふれあいの里施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について 氷ノ山キャンプ場の利用料金について、所要の改定を行うもの。	可決
	民法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について 関係条例について所要の改正を行うとともに、若桜町営住宅の建替えに係り所要の改正を行うもの。	可決
そ の 他	公の施設の指定管理者の指定（若桜町立多目的集会施設）について 公の施設名称 若桜町立多目的集会施設（JA鳥取いなば若桜支店2階） 指定管理者 鳥取いなば農業協同組合 指定の期間 指定の日から令和5年3月31日まで	可決
	公の施設の指定管理者の指定（若桜町活性化施設）について 公の施設名称 若桜町活性化施設（若桜味工房） 指定管理者 有限会社 若桜農林振興 指定の期間 指定の日から令和5年3月31日まで	可決
	公の施設の指定管理者の指定（若桜エゴマ工房）について 公の施設名称 若桜エゴマ工房 指定管理者 有限会社 若桜農林振興 指定の期間 指定の日から令和5年3月31日まで	可決
	公の施設の指定管理者の指定（若桜町氷ノ山関連施設）について 公の施設名称 若桜町氷ノ山関連施設（氷ノ山高原の宿氷太くん他3施設・1事業） 指定管理者 一般財団法人 若桜町観光開発事業団 指定の期間 令和2年4月1日から令和5年3月31日まで	可決
	公の施設の指定管理者の指定（道の駅若桜 桜ん坊）について 公の施設名称 道の駅若桜 桜ん坊 指定管理者 一般財団法人 若桜町観光開発事業団 指定の期間 指定の日から令和3年3月31日まで	可決
	公の施設の指定管理者の指定（若桜駅前にぎわいプラザ）について 公の施設名称 若桜駅前にぎわいプラザ 指定管理者 株式会社 やまね屋 指定の期間 指定の日から令和5年3月28日まで	可決
	若桜町過疎地域自立促進計画の変更について 必要とする経費の財源に過疎債を充てるため、計画に対策及び事業内容の追加を要するもの。	可決
	鳥取市及び八頭郡若桜町における連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の変更について 連携協約の一部を変更するための協議について議決を得るためのもの。	可決
	工事請負契約（高原の宿氷太くん法面災害復旧工事）の変更契約の締結について 工 事 名 高原の宿氷太くん法面災害復旧工事 契約の相手方 中一建設株式会社 変更契約金額 変更前 1億2958万円 変更後 1億4939万円	可決

陳情・請願	日本軍「慰安婦」問題の真の解決を求める請願 被害者への真摯な公式謝罪と賠償、次世代への教育など「慰安婦」問題の真の解決を行うことを求める意見書提出を求めるもの。	委員会審査結果 不採択	不採択
	選択的夫婦別姓の導入など、一日も早い民法改正を求める意見書提出を求める請願 ただちに民法を改正することを求める意見書提出を求めるもの。	委員会審査結果 不採択	
	公定価格の改善、待機児童解消、保育士の処遇改善のための必要な措置を求める意見書の提出を求める陳情書 国に対して必要な措置を求める意見書提出を求めるもの。	委員会審査結果 採択	採択
	女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書の提出を求める請願 すみやかな批准を求める意見書の提出を求めるもの。	委員会審査結果 不採択	
	厚生労働省による公立・公的病院名の公表の白紙撤回と地域医療の充実を求める意見書の提出を求める請願 公立・公的424病院に対する具体的対応方針の「再検証」要請を白紙撤回し、地域医療を充実するよう求める意見書の提出を求めるもの。	委員会審査結果 不採択	不採択
		委員会審査結果 不採択	

討論 賛否の分かれた議案

氏名	梶原 明	青木 一憲	山根 政彦	山本 安雄	小林 誠	前住 孝行	中尾 理明	山本 晴隆	川上 守	結 果
----	------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	------	-----

予算

令和2年度若桜町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	議	可決
----------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

原案反対 中尾理明議員

解放同盟高野支部への補助金163万2千円に反対です。平成14年3月に特別措置法が失効し、同和関係事業は、法的根拠を失っています。このままでは、地区の固定化にもつながりかねないため反対します。

条例

若桜町氷ノ山自然ふれあいの里施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	×	○	議	可決
--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

原案反対 中尾理明議員

令和元年度は、キャンプ場が多くの利用者で賑わっていたと聞いています。料金引き上げは、このチャンスに水を差すものです。また、増税後の生活が大変な中、増税分そのままを料金に転嫁するような町のやり方には反対します。

請願

日本軍「慰安婦」問題の真の解決を求める請願	×	×	×	×	×	×	○	×	議	不採択
-----------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

原案賛成 中尾理明議員

従軍慰安婦として残酷な性虐待を受けた方々に対して、本人や家族への賠償等の尽力が必要だと考えます。しかしながら、戦後70年の安倍首相談話には、明確な「謝罪」の言葉がなく、問題があるので賛成します。

氏名	梶原明	青木一憲	山根政彦	山本安雄	小林誠	前住孝行	中尾理明	山本晴隆	川上守	結果
----	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	----

請願

選択的夫婦別姓の導入など、一日も早い民法改正を求める意見書提出を求める請願	×	×	×	×	×	○	○	×	議	不採択
---------------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

原案賛成 中尾理明議員

夫婦同性強制は、両性の平等を謳う憲法違反です。1996年「法制審議会」で夫婦別姓を認める民法改正を答申。3年前の内閣府世論調査では賛成の方が反対を上回り、国連女性差別撤廃委員会も国に対し是正を勧告しているため賛成します。

請願

女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書の提出を求める請願	×	×	×	○	×	×	○	×	議	不採択
---------------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

原案賛成 中尾理明議員

選択議定書は、条約の実効性を高めるために1999年の国連総会で採択され、今年1月締約国189か国中、113か国が批准しています。国連の議定書早期批准の勧告に応え、先進国に相応しく速やかに批准すべきと考え賛成します。

請願

厚生労働省による公立・公的病院名の公表の白紙撤回と地域医療の充実を求める意見書の提出を求める請願	×	×	×	○	×	○	○	×	議	不採択
--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

原案賛成 中尾理明議員

昨年9月、厚労省は公立・公的病院の再編・統合案を発表、県内の4病院も含まれ、その撤回の声が高まっています。今、新型肺炎の拡大で大変な中、防波堤となる病院の役割を再認識し、国に要請する必要があるので賛成します。



鳥取県町村議会議長会・ 全国町村議会議長会自治功労者表彰



令和2年2月19日、ホテルモナークで鳥取県町村議会議長会自治功労者表彰式が執り行われました。若桜町議会からは、2名の議員が表彰されました。

鳥取県町村議会議長会表彰

- 町村議会議員として25年以上在籍し、特に功労のあった者
若桜町議会 議員 中尾理明



全国町村議会議長会表彰

- 町村議会議員として議会の運営及び地域の振興発展に特に顕著なる功労があった者
鳥取県町村議会議長会 前会長 川上 守



令和元年度 一般会計補正予算(第6号・第7号) 補正額 8145万円 減額



わかさこども園

わかさこども園

子ども用マスク及び空気清浄機等の購入

64万円(繰越)

総額
**39億
6121万円**



コンバイン(イメージ)

農業振興費

水田農業支援事業を活用し、コンバイン導入を図り、農業を支援するもの

327万円(繰越)



高原の宿氷太くん

氷ノ山高原の宿氷太くん管理運営事業

氷太くん法面災害復旧工事の増額によるもの

2801万円(繰越)

議会の構成決まる

議長 川上 守

副議長 山本 晴隆

(令和2年3月9日改正)

総務産業教育民生常任委員会

委員長 山根政彦
副委員長 小林誠

委員 中尾理明

委員 山本晴隆

委員 前住孝行

委員 山本安雄

委員 青木一憲

委員 梶原明

委員 川上守

(令和2年3月9日改正)

議会運営委員会

委員長 青木一憲

副委員長 小林誠

委員 山本晴隆

委員 山根政彦

(令和2年3月9日改正)

議会だより調査特別委員会

委員長 梶原明

副委員長 山本安雄

委員 山根政彦

委員 青木一憲

(令和2年3月24日改正)

議会選出監査委員

山本安雄

東部広域行政管理組合議会議員

川上守

鳥取県後期高齢者医療広域連合議会議員

山本晴隆

(令和2年3月9日改正)

公共交通調査特別委員会

委員長 川上守

副委員長 山本晴隆

委員 議員全員

(令和2年3月19日改正)

議会改革調査特別委員会

委員長 川上守

副委員長 山本晴隆

委員 議員全員

(令和2年3月19日改正)

施設整備調査特別委員会

委員長 川上守

副委員長 山根政彦

委員 議員全員

(令和2年3月19日改正)

詳しくは

若桜町ホームページ→各課のご案内→議会事務局→会議録

3月議会定例会の一般質問は、3月19日に行われ、5人の議員が町政の課題について質問しました。

質問の要旨と町長・教育長の答弁は、質問を行った議員が要約して掲載しています。



質問者

- 中尾 理明 (P10)
- 梶原 明 (P11)
- 山根 政彦 (P12)
- 前任 孝行 (P13)
- 山本 安雄 (P14)

医療・介護

医師等の後継者育成、介護事業への指導援助を
医師確保等へ情報提供と交流を深め、社会福祉事業の供給へ環境整備を支援する



中尾 理明

Q 昨年の議員座談会で「若桜町の医師の後継者がいない」と意見が出ています。医師確保について、尽力された前小林町長のバトンを引き継がれた矢部町長はどう考えますか。

A (町長) 本町には2つの医療機関があり、本町の医療はもちろん健診業務等に多大な協

力を頂いています。平成24年度から医師確保対策を柱に掲げ、若桜出身の医師や医学士の把握をし、「わかさの保健医療を考える集い」への参加やわかさ生協診療所が行う医学生生の地域医療実習の受け入れ時に、行政の声も伝える等取り組みを行っています。引き続き、情報提供と本町関係の医師把握に努め、進めていきたいと考えています。

Q 社会福祉協議会が、2000年度からスタートした介護保険事業は、相対的な事業縮小と、介護報酬の引上げが不十分な中で、人

材確保を含め運営は困難だと思われれます。状況把握、指導、援助はどのようにされていますか。

A (町長) 社会福祉協議会から、毎月の報告、年度実績報告書の提出と理事会で事業全体の説明を受けています。しかし、独立した法人なので経営については、法人内で検討頂くべきことだと考えます。その上で要望、相談等があれば、可能な限り手助けしていきたいと考えています。

国際交流

韓国・蓬坪初等学校との整合性は？
 両国の小学校を視野に国際交流を推進

Q 町長は施政方針で台湾の内湾小学校との交流を表明されましたが、韓国の蓬坪初等学校との交流との整合性

はどう考えていますか。

A (町長) 蓬坪初等学校との交流は、諸事情等によりやむなく中断しています。コロナウイルスや国際情勢もあり、協議進展は難しいが、新年度に再度協議したいと思っています。蓬坪初等学校との交流が数年間途絶えている中、子どもたちの国際交流の体験の機会とし

て、台湾の内湾小学校との交流も視野に、今後教育関係者と協議していきたいと思っています。両国との交流ができる環境を整えば、学年で交流先を変えらるなど交流の幅が広がるものと考えます。

〈その他に「当面する本町の教育課題について」質問しました。〉



地域福祉センター「ドリーミー」

Q 一般質問 A



梶原 明

公共交通

どのような運行試験を実施するのか 任意団体または協議会等を 設立して

Q 共助交通について、「運行試験は、集落の要望を詳細に聞き、体制や人員の確保を前提に、導入に向け検討する」とのことですが、いつ頃どのような試験運行を実施されるのか、お伺いします。

A (町長) 地域住民が主体となって行う共助交通の取り組みにつ

いては、鳥取県で令和2年度当初予算で新たな地域交通体系構築支援補助金が創設される予定です。この補助金を活用し、道路運送法の許認可を得ない体制での試験運行を考えています。

試験運行では、2団体程度の公募型を想定して、単一集落もしくは、複数集落行動で任意団体または、協議会等を設立して、実施集

落内の合意形成並びに運転手の賃金や予約体制、運行日数、時間等の運行管理上の調整が取れた団体より随時実施する考えです。また、本町の体制や安全管理上の問題点等について

は、運輸支局や県の助言を受け、試験運行実施に向けて進めているところですが、

町長から質問者へ反問(※)

Q (町長) 会派の中でいろいろ御協議され、どうしていくのが良いのか考えがあれば、お聞かせ願いたい。



小型の鬼っ子バス

A (議員) 何回も議論や協議を重ね、公共

交通は若桜町の重要施策と考えています。特に高齢化の進むなか、交通空白地、交通弱者対策は、安全安心の町づくりで、1つの課を作って取り組むほどの大きな案件だと感じて

て、来年度に実施されるかと思っています。

※反問権とは
質問者に対して問い返すことができる権利。

安全安心
防犯啓発の
注意喚起を
積極的に
実施する

Q 身近に起こった事件など、IP告知端末や防災無線で住民に周知し、注意喚起することで町民の防犯意識が高まると思うが、町長の所見を伺います。

A (町長) 防犯に係る啓発広報活動を積極的に実施し、町、警察、地域が一体となった防犯体制の確立に務めたいと思います。

〈その他に「指定管理を受けている者について」質問しました〉

一般質問録画放送開始

3月定例会の一般質問が若桜町ホームページでご覧いただけます。期間は、会議録がホームページに掲載されるまでの約3か月、概ね6月初旬までを予定しています。

※この録画放送は、若桜町議会の公式記録ではありませんので申し添えます。

録画放送は **若桜町議会録画放送**



をご覧ください。



山根 政彦

農業振興

精米加工施設の活用は 農家の規模を問わず、多 く参加していただく

Q 今年の夏、若桜町農産物処理加工施設（精米加工施設）が完成しますが、若桜米のブランド化に向けた販売体制づくりが不透明で、この施設の活用について不安が残ります。販売体制づくりをどのように考え、この施設をどのように活用していくのか伺います。

A（町長） 農家の規模を問わず、多くの農家に参加していただき、新たな生産販売組織が、若桜米のブランド化をし、販売体制を整え、独自販路を開拓して精米を主体に県内外に大口で有利販売をする動きを推進していきたいと考えています。販売体制と施設の活用策は、同時進行で進め、生産者等のご意見も伺いながら、より良い施設になるように努めたいと考えています。

Q 農業所得向上、また、高齢農家の生産意欲の向上を図るため、農産物の販売ルートのシステムづくりを、昨年6月議会定例会で質問しました。答弁では、早急に対応できるようなしていきたいと言われましたが、現在の進捗状況を伺います。

A（町長） 進展していないのが現状です。誰が野菜を出していただき、その野菜を誰が集荷してくださるのか、地元の協力の可否など、システムの構築に向けて、さらに詳細を考えていくことが必要であり、継続的な検討が必要と判断しているところです。

Q これまでの2年間

施政方針

共通理解を図る

担当課との打合わせは
議会の理解は得られたか



建設が進む精米加工施設

A（町長） 持続性のある農家の育成を図るため、令和2年度当初予算に農業用機械施設修繕などにかかる経費支援助制度を構築しました。また、新たな支援策も検討しながら新たな時代に対応した魅力ある若桜町の農業を構築したいと考えています。

低く、個人農家への支援が必要と考えますが、所見を伺います。

A（町長） 持続性のある農家の育成を図るため、令和2年度当初予算に農業用機械施設修繕などにかかる経費支援助制度を構築しました。また、新たな支援策も検討しながら新たな時代に対応した魅力ある若桜町の農業を構築したいと考えています。

できなかつたこと、また、なぜできなかったかを、これからの2年間どのように事業を展開していくかが重要と考えます。各担当課を含めた庁舎内での入念な打ち合わせや、議会への理解を求めることができていなかったと思いますが、所見を伺います。

A（町長） 事業を展開するうえで、担当課とも意思疎通を行い、共通理解を図りながら、同じ方向を目指し、町民の福祉向上に向けて、積極的な取り組みができるように、努めたいと思っています。

（この他に「若者プロジェクトについて」質問しました。）

Q 一般質問 A



前任 孝行

特産品継承・支援

後継者が見込めない事業者や事業所への支援策は
にぎわいを取り戻すべく補助金制度を創設した

Q 「若桜のお土産品・特産品開発支援事業」により、本町ならではの新たな特産品を今後も継承、発展させるべく必要があります。今後の支援策についてお尋ねします。

A (町長) お土産品・特産品開発支援事業は若桜町商工会の事業として平成29年度から3年間で19業者が取り組

まれ、延べ42品目の新商品の開発に活用され、大きな成果として喜んでいるところです。開発商品が若桜の名物として定着していく取り組みが重要で、町としても情報発信や商談会等の機会の提供を行い、新たな支援策が必要であれば検討したいと思っています。

Q 若者プロジェクトの若桜まちづくりワーキンググループでは、個別の事業者である鶏肉屋さんの後継者育成の提案がありました。これまで、町民に愛されているにもかかわらず、後継者が見込めない事業者や事業所への

支援策は考えられないのかお尋ねします。

A (町長) 新年度、新規事業として「事業承継支援補助金」を創設し、休廃業の抑制や雇用機会の拡大も図りたいと考えています。これにより、事業承継が進み、町内の工業がにぎわいを取り戻すきっかけにしてほしいと思っています。



若桜駅前にぎわいプラザ (ごはんとおみやげyamaneya)

スキー場の在り方

5年後・10年後のイメージは
イヌワシリフト
等引き続き検討

Q 氷ノ山の常連スキー客から、「こんな(暖冬)ことが続けば定着客もほかに逃げてしまう、人工降雪機も考えないといけない」との声を聞いています。スキー関係者の中からも同様な声があり、町長にも伝わっていると考えますが、人工降雪機の所見を伺います。

A (町長) 昨シーズンから、人工降雪機導入を判断するための予備調査として、湿度・気温を測定しています。状況としては、気温が下がれば積雪に恵まれやすく、設備業者から人工降雪機を設置しても、期待するような効果が得られにくいと聞いています。現状では、

これらの設備の費用対効果を総合的に判断すると、導入は非常に難しいと考えています。Q 5年後、10年後のスキー場は、どのようになっていると想像されますか。若者プロジェクトの提案にあつた中で実現しそうなこと、難しいと考えられていることなどの所見を伺います。

A (町長) イヌワシゲレンデ整備、林間コースの設置については、財政負担が大きくなることから、イヌワシゲレンデの活用方法やリフトの整備等も含めて、スキー場を取り巻く情勢を見ながら、引き続き検討したいと思っています。

Q 一般質問 A

旧池田小学校体育館

避難場所としての利用方法
地域の交流の場・避難場所として備蓄品も整備する



山本 安雄

Q 旧池田小学校体育館に人工芝が敷かれ、1月23日に人工芝完成記念グラウンドゴルフ大会が開催されました。しかし、地元集落には連絡がありませんでした。今後、たくさんの方に利用していただく観点から、近隣自治体など情報提供は必要と思うが考えを伺います。

A (町長) 地域の交

流の場、健康づくりの場、コミュニケーションの場として活用して頂きたい。利用規定の作成や内部調整などのため、住民の皆様への情報提供が遅くなり申しわけなく思っています。

Q この体育館は、避難所に指定されています。備蓄品を備えるなど、今後の避難所としての利用方法はどのように考えているか伺います。

A (町長) IP告知端末機を設置しました。令和2年度は体育館のトイレを洋式に改修します。

備蓄品もできる限りそろえたいと思います。

(続) 森林環境譲与税
Jクレジットを活用し都市部との連携を双方にメリットがある

Q 森林環境譲与税の使用について、全国において自治体使用調査の結果、本町において有効な使用の検討結果について伺います。

A (町長) 全国では間伐等森林整備関係の取り組みが中心となっています。

また、有効な使用については、森林境界明確化を1つの柱として積極的に進めたいと考えています。

Q この税は「既存の事業には使用できない」と説明をうけたが再度使用について伺います。

A (町長) 従前の事業でも使用は可能です。

Q 森林環境譲与税はCO2削減も目的です。カーボンオフセット機能が若桜町の資産と捉えて、Jクレジットを発行して、森林の少ない都市部の市町村と連携するネットワークづくりを検討してはと思

A (町長) 森林資源を交流ツールとして、都市部の森林環境譲与税を、双方にメリットのある取り組みへ投資いただくような施策は、実現の可能性もあるものと考えています。

うが町長の考えを伺います。



Jクレジット売上のイメージ図

継続 チェック

議会では、町民福祉向上のため、重要と判断したもの、予算は可決したものでも継続して執行状況をチェックしています。

あの案件どうなった？

陳情審査

請願・陳情の経過及び結果

審査時期	請願・陳情書名	審議 結果	経過及び結果（要約）
	請願・陳情者名		令和2年3月定例会時点
令和元年 9月	砂防ダム設置に関する陳情書	採択	八頭県土整備事務所から「経過観察」との回答があった。
	屋堂羅自治会長		
令和元年 9月	林道開設加速に関する陳情書	採択	令和2年8月20日完了を目途に繰越事業で林道の延伸（80m）を図る。
	屋堂羅自治会長		
令和元年 9月	若桜町遺族会の支援に関する陳情書	採択	遺族会・社会福祉協議会・町の三者協議において令和2年度より遺族会の事務局を社会福祉協議会が担うことに決定した。
	若桜町遺族会長		

施設整備調査特別委員会

（令和元年10月8日、令和2年1月30日）

【説明】 ○若桜町米乾燥・精米調整施設の建設等に係る補正予算及び流用について（R1.10/8）
 ・中古を予定していた機器設備を新設へ変更し増額（417万円→2475万円）
 約2050万円は起債で対応。

○若桜町米乾燥・精米調整施設の建設等契約について（R1.10/8）

・建設工事（建屋）受注者 こおげ建設(株) 契約金額1億1880万円

契約日：令和元年10月11日 工期：令和2年3月30日まで

・プラント設備製造請負工事 受注者 ヤンマーアグリジャパン(株) 契約金額5258万円

契約日：令和元年11月26日 工期：令和2年3月30日

○請負工事の進捗について（R2.1/30）

・建屋建設について、建築資材の鉄骨ボルト納品見込みが4月となることが12月に判明したため工期変更と予算の繰越をしたい。9月上旬には竣工したい。

【意見】 ・鉄骨ボルト納品が4月になる理由はなにか。

【回答】 ・請負業者から商品が不足している旨の連絡があり、町も商品不足の確認をした。

【意見】 ・精米は4月からでも利用したい農家もいる。もっと早く完成できないか。

【回答】 ・なるべく早く完成したい。

今後の検討事項

- ・指定管理者の募集、指定管理料、利用料
- ・生産者からの荷受・検査等、販売体制づくり

活動報告(抜粋)

総務産業常任委員会

情報発信について (1/21)

総務課

防災無線の不具合について

【意見】

- ・防災無線が受信不具合の有る集落に対してどのように対応しているか。

【回答】

- ・音声途切れて聞き取れない集落がある。部品交換や出力をアップで解消した集落もあるが引続き施工業者、設計管理者、中国総合通信局と検討している。



アンテナと受信器

八頭消防若桜出張所の建替え計画について

【意見】

- ・建替え用地交渉状況はどうなっているか。

【回答】

- ・令和2年度に用地を交渉して、令和4年、5年で建設する計画で行いたい。



八頭消防若桜出張所

ふるさと創生課

IP告知端末について

【意見】

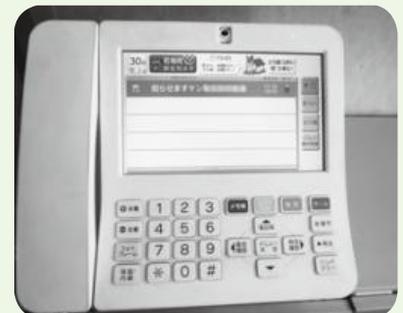
- ・整備後、約10年が経過する。今後の課題は。

【回答】

- ・端末機の耐用年数は約10年で、予備の機器の製造も行っていない。保証期限は令和3年度をもって終了する。今後更改費用に約3億円必要である。

【意見】

- ・この整備は基本的なインフラ整備であり、喫緊の課題なので早急に協議して頂きたい。



IP告知端末

令和2年3月3日に、令和2年第2回若桜町議会定例会 upper程議案（補正・条例）の詳細説明を受けました。

教育民生常任委員会

令和元年度事業の進捗状況について（12/24）

教育委員会事務局

○順調に事業が執行されていた。

【意見】

- ・通学バスのワンボックスの管理はどうなるのか。

【回答】

- ・学園に配置し、管理もしてもらう。



若桜学園

農林建設課

○繰越事業が多い。

【意見】

- ・糸白見町道2号線の法面改良事業は、H30年度に繰越されているがさらに繰越すのか。

【回答】

- ・H30年度からH31年度に国も県も繰越した事業。事後繰越という手続きで、県と協議しながら進めていく。



糸白見2号線



若桜町米乾燥・精米調整施設の工事の状況（R2.4）

【意見】

- ・若桜町米乾燥・精米調整施設の事業で、生産組合の立ち上げ・販路開拓は誰がリーダーシップを取ってやるのか。
- ・農業委員会などいろんな組織を巻き込んで検討しては。
- ・工事は、基礎だけでもできないのか。施設の概要が町報1月号に掲載されるが、工事看板を設置をしないのか。工事をしているところを見せない。
- ・なんでも切羽詰まらないとやらない。分かっていることなので前もってやっていただきたい。

その他、ドローン飛行視察を行いました。

町民福祉課

○現時点で予算額に対する執行額は低いですが、実績に基づく事業が多くあるので、ほぼ順調に進捗している。

その他、地域福祉センター「ドリーミー」の施設調査を行いました。

令和2年3月2日に、令和2年第2回若桜町議会定例会上程議案（補正・条例）の詳細説明を受けました。

わたしの思い

このコーナーでは、町民の皆さんからの御要望や率直なご意見を紹介いたします。



若桜町ならできるよ

盛本貴之さん
(西町)

若桜町観光協会の職員としてはや3年経ちました。これまでと違い若桜町にどっぷりと浸かった日々で、良いところ悪いところが見えるようになってきました。ただ、逆も真なりで、悪いと思っていることが見方を変えるだけで良いものにも変わります。たとえば、「若桜町はド田舎で何も無い」と思っている方は多いかもしれませんが、「自然が豊かで人情味があふれ、人と人とのつながりが強い」と考えれば、悪いことだとは思えません。町民みんながポジティブな考え方を持つことによって、地元愛が強固になると思います。

新型コロナウイルスが蔓延し、執筆時点では鳥取県にも感染者が一人出ました。駅前のにぎわい創出として、駅舎が改装されたり「にぎわいプラザ」がオープンしたり、また、若桜鉄道の観光車両の改装として最後になる「若桜号」もデビューしたばかりです。町内の方だけでなく、県外からもたくさんの観光客が訪れ、さあこれから、という矢先に水を差された形になりました。イベント関係も次々と中止になり、この先不安だらけですが、町民が一致団結する良い機会であるにとらえていきましょう。

私の希望として、駅裏に広場が欲しいです。駅前からも通り抜けができ、道の駅も一体になった、イベントも開催しやすい、常設された屋外ステージがあって、桜もたくさん咲いて、できれば鉄道広場のような…。考えていたら次々と発想が膨らみます。若桜宿もカリヤが軒を連ね、町全体がテーマパークのような形態になり、たくさんの人が訪れる。そんな町にならないかな!?

「夢ばかり語って」としかられそうですが、何事もポジティブにいきましょう。

意見・写真をお寄せください [メール gikaidayori@town.wakasa.tottori.jp](mailto:gikaidayori@town.wakasa.tottori.jp) QRコード



あしがき

世界的に新型コロナウイルスが蔓延し、東京オリンピックをはじめ各種イベント、行事が延期・中止にされている状況です。早急の収束を願うばかりです。

若桜町議会は、三月九日に議長・副議長の改選をはじめ議会構成が改正され、議会だより調査特別委員会も新体制となりました。

初心に返り、町民の皆さんにとって読みやすい広報誌となるよう尽力していきたいと思えます。

一部の編集について作業の遅れがあり、発行が一ヶ月遅れましたことをお詫び申し上げます。

(記 梶原 明)

議会だより調査特別委員会
委員長 梶原 明
副委員長 山本 安雄
委員 山根 政彦
委員 青木 一憲
議長 川上 守